

民間金融機関と協調し、食材の鮮度を保つ定温倉庫を導入する 神港倉庫株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中でも、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や他の関係機関等と連携を取りながら、積極的にサポートしています

商工中金（神戸支店）は、神港倉庫株式会社様（本社：兵庫県神戸市、代表者：佐野 信夫様）に対し、兵庫県信用保証協会、但馬銀行、みなと銀行、日本政策金融公庫と連携して、既存債務のリストラクチャリングや保有倉庫リニューアルに必要な資金 6 億 7,500 万円を融資しました（内、商工中金 3 億 6,500 万円）。なお、商工中金が融資するうち 1 億 5,000 万円については、期間 10 年期限一括償還型の資本性劣後ローンとし、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、食材や日用雑貨など神戸港からの輸出入貨物や国内貨物等を保管する倉庫業者です。兵庫県内に 5 つの倉庫を展開し、創業当初より米を中心とした食料品の保管を行い、保管管理および適確な荷捌技術は取引先からも高い評価を得ています。

同社は、積極的な設備投資を行い、事業基盤を拡大してきましたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う緊急事態宣言の発令を受けて物流が停滞、損失計上を迫られました。一方、厳しい環境下においても、新たな保管商材の取り込みや経営合理化に努め、今回は、「食の安全」に繋がる、食材の鮮度をより安定的に保つ定温倉庫の導入を計画しました。

商工中金は、経営者へのヒアリングを中心とした事業性評価を行い、財務や経営上の課題を共有。長年にわたり外部機関と連携し、同社の事業計画のブラッシュアップをサポートするとともに、今回の定温倉庫の導入が更なる企業価値向上に寄与すると判断。商工中金は、同社の事業計画を全ての取引金融機関と共有、資本性劣後ローンを提供することで財務基盤の強化と金融取引の正常化に貢献しています。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【神港倉庫株式会社様の概要】

所在地	兵庫県神戸市兵庫区築地町 6-6
代表者	佐野 信夫様
資本金	1,000 万円
従業員数	16 名（2021 年 2 月現在）
設立	1946 年 10 月
業種	倉庫業



【定温設備を導入する阪神流通センター倉庫】